

NHK ハートフォーラム

ヤングケアラー～SOSを見逃さないために～

今回のフォーラムは、当事者や支援者、専門家の声と参加いただく方の声をつなぎながら進めていきます。ヤングケアラーである子どもたちのSOSを見逃すことなく、私たちひとりひとりが自分ごととしてどのような対応をとれるのか、家族、学校や介護の現場、地域社会など周りの大人は具体的にどのような支援をつなぐことができるのか。参加する皆さまと共に考え、議論を深めます。

フォーラムには会場にお越しいただくほか、全国どこからでもオンラインで参加いただけます。

(いずれも参加無料・要事前申込)

また、フォーラムはテレビ収録をし、後日Eテレで放送予定です。

今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、公開収録の中止や内容を変更させていただく場合があります。

【日時】2021年11月26日(金)

開場：午後1時30分

開演：午後2時 終演予定：午後4時

【会場】彩の国さいたま芸術劇場
大ホール

さいたま市中央区上峰 3-15-1
JR埼京線「与野本町」徒歩7分

【出演予定】

森田 久美子 (立正大学社会福祉学部 教授)、
埼玉県福祉部地域包括ケア課、元当事者の方、
スクールソーシャルワーカーや支援者の方など
司会：中野 淳 NHKアナウンサー

ヤング
ケアラー
とは…

家族の介護やケア、身の回りの世話をしている子どもたちのことです。埼玉県では全国に先駆けて条例を制定し、2020年に県内のすべての高校2年生、およそ55,000人を対象に調査を行ったところ、25人に1人がヤングケアラーに該当するという実態がわかりました。ヤングケアラーは家族の介護を担うことで、勉強時間や友人との時間が十分に取れなかったり、進路を変えざるを得なかったりする問題に直面します。しかし、家庭内での問題ということで、実態の把握がむずかしいうえ、当事者の子ども自身が、誰に相談したらいいのか、困ったときにどこに助けを求めていいのか分からないケースも多く、表面化しづらくなっています。

参加申込はこちら



【申込方法】参加無料

「① 会場に訪しての参加」と「② インターネットでのライブ配信を視聴しての参加」の2つです。NHKさいたま放送局ホームページのURL (<https://www.nhk.or.jp/saitama/>) もしくはQRコードから詳細をご確認のうえ、お申し込みください。またお申込みの際に皆さまの声もお寄せください。

- 1 会場に訪しての参加について (締め切り) 2021年11月14日(日) 午後11時59分
- 2 インターネットでのライブ配信を視聴しての参加 (締め切り) 2021年11月24日(水) 午後5時

【問合せ】NHKさいたま放送局
電話 048-833-2041
(平日午前10時～午後5時)

知ってほしい
ヤングケアラー

